

令和8年度 九州学生ソフトテニス連盟 運営方針

(1) “各宣言を実行する”

① 日本ソフトテニス連盟等各宣言の実行に向けて

◎環境宣言「来た時よりも美しく」

課題である“ゴミの持ち帰り（特にペットボトル、缶）”の徹底、喫煙マナー（喫煙範囲の遵守、灰皿への空き箱やゴミ投棄の排除）の向上に取り組みます。

◎日本スポーツ協会宣言「挨拶 ありがとう」

◎フェアプレー宣言「ありがとう あなたの笑顔とそのマナー」

★宣言の実行及び学生間の交流を広げることを目的に、試合後の握手を推奨します。

具体的には、団体戦後の握手ルーティン（サッカーやバレー形式）を実行します。

※試合後、サービスラインに整列し審判の裁定後に礼。その後、勝者チームの先頭者（審判台寄り）からネットへ向かい後者が順に続く、敗者チームは一斉にネットへ向かう、勝者先頭者が敗者チーム先頭者から順に全員と握手を行い、自チーム側ベースラインへ向かう。敗者チームは勝者チーム全員との握手を終え、自チームベースラインへ向かう。

★選手及びベンチや応援全てが気持ちよくゲームを行うために、試合中のマナー向上に取り組みます。具体的には、判定への“質問”の態度の改善（審判への敬意、謙虚な姿勢）、審判の技能向上（明確な判定・コール・円滑な進行）、団体戦でのチーム応援の改善（コートへの近寄り禁止、節度ある言動）を実行します。

(2) “九州学連の活性・自律・自立”

1) 学連役員活動方針

◎理事長を中心とした運営の確立を目指します。学生主体による運営を目指し、以下の組織運営により一人ひとりの自立・自律を図ります。

- ・大会進行や問い合わせに関する意思決定は、理事長が行う。→ 会長・副会長は相談役
- ・各委員会業務の意志決定は委員長が行い、理事長への報告を徹底する。
→ 役割分担を明確にし、理事長・副理事長は管理・統括に専念する。
- ・役員個々が規約、ハンドブック、大会要項を熟知し、根拠を持った判断を行う。
→ 自分の考えを持って、理事長、委員長に報告、相談を行う。
- ・役員業務への主体的な取り組みが見られない場合、更迭することがある。

◎九州学連の魅力が社会へ広く発信し、認知向上を目指し、以下のような広報活動（業務）の確立により加盟大学・登録者の拡大に取り組み、普及・活性化・競技力向

上を目指します。

- ・報道委員の活性化
- ・各媒体（HP、X、Instagram）の対象と目的を仕分けし、相応の掲載を行う。
- ・日本連盟 HP やソフトテニスマガジン、地元メディアへのリリースを行う。
- ・高校生へのアプローチを実施する。→ 各大学と近隣高校との交流活動推進。
SNS フォロワーの拡大推進。

2) 加盟大学・加盟学生の活性・自律・自立

◎時間の厳守

- ・責任を持って、学連登録・大会申込等の手続期限を厳守する。
- ・一人ひとりが、大会受付・開会式等開始、試合開始の時間を厳守する。

◎マナーの厳守

- ・大会期間中をはじめ、日常生活から社会人としてのマナーを守る。
- ・開会式等には、正規の服装で参加する。
- ・試合中は、対戦相手に敬意を払い、過度な言動や挑発を行わない。
- ・団体戦の応援は、自チームに誇りを持ち、相手に敬意を払って行う。
- ・各大学、学生一人ひとりが、ごみの処理・喫煙マナーを厳守する。

◎一人ひとりが主役

- ・一人ひとりが、目標を持ち一途に取り組むソフトテニス・プレイヤーである。
- ・一人ひとりが各大学の構成員であり、九州学連の構成員である。
- ・一人ひとりが九州学生ソフトテニスの普及・発展に貢献する。

(3) その他(令和7年度九州学生ソフトテニス連盟 運営の変更点について)

(手続き関係)

○学連登録、大会申込方法を電子化します。

※昨年度までの手書き・郵送から電子媒体によるデータ作成・Webでの提出へ
各大学の代表者は確実に Gmail のログインをお願いします。

九州学生ソフトテニス連盟 kgrsofttennis@gmail.com

(大会運営関係)

○各大会での選手権の実施型式等を以下の通り実施します。

- ・春季選手権、秋季選手権では、コンソレーション大会を開催します。

***先着32ペアのみとします。**

- ・2026年度も団体対抗戦の女子の部について、1チーム3ペアの構成で実施します。
→全日本インカレの想定や準備を鑑みると、3ペア編成が良い

・インドア大会について

ランキング男子19位・女子15位以下及び1年生は新進大会に出場できる。

新進大会において、優勝したペア（上記ランキング外）にインドア出場権を与える。

ランキングポイントが同点の場合、春季選手権大会の結果により順位を決定します。

（試合進行関係）

1. 過度な言動や応援に対して、イエローカードを厳格に適用します。

※学生が相互にマナー厳守に取り組む環境を作ります。

→ 審判、レフリーによる厳格化を図りたい。

2. 大会進行状況をリアルタイムで配信します。

※勝ち上がり、進行状況をQR・URLから常時確認できるようにします。

（式典関係）

1. 開会式、表彰・閉会式へのスリッパでの参加を禁止します。

2. 開会式、表彰・閉会式には、各大学の正規の服装（揃いのアップなど）又は正規のウェアでの参加を基本とします。

3. 賞状について、A4サイズ・横書きに変更します。

（怪我などの保険）

・九州学連としては、各大会におけるレクレーション保険等への加入はしない。

・各自で日本連盟及び各大学の学生教育研究災害障害保険で対応してください。